有限会社　オノダ

SDGs宣言

当社は、「多くの顧客と接点を持ち、地域密着の店舗運営。年間の商品ロスを削減できるような発注、在庫管理の徹底を図る」をモットーに、地域密着や地域の商品の販売に注力し、より地域交流を図れる場として、従業員の福利厚生の更なる充実させ、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

2023年9月13日
有限会社　オノダ
代表取締役　古谷 かほる

■ SDGSの達成に向けた取組 ■

女性活躍の推進

性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。

【具体的な取組】

- ●女性の採用数・割合の目標設定
- ●女性管理職登用の目標設定
- ●託児環境を整備

ゴミ・廃棄物削減

未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。

【具体的な取組】

- ●廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進
- ●ペーパーレス化の推進
- ●廃棄物の管理体制の強化
  （廃棄物処理法の順守、廃棄物管理責任者の選任等）

地産地消の推進

地域産の材料・食品・製品などの地域資源を積極的に活用し、地産地消・地産外商を推進します。

【具体的な取組】

- ●6次産業化の推進
- ●地元産品や特産品の発信・インターネット販売
- ●地域の特産品・自然等の特色を生かしたイベント企画

シニア人材の活用

地域の高齢者が生き生きと暮らせるように、高齢者が定年を超えても継続して働ける機会を創出します。

【具体的な取組】

- ●高齢者の再雇用制度を就業規則にて制定
- ●再雇用のインセンティブ（福利厚生制度等）を明示
- ●シニア人材の専門性・技術ノウハウの継承

SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書は栃木銀行のサポートのもと作成しております　栃木銀行